

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	環境振動性能設計法小委員会		主 査 名：石川 孝重 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (環境振動運営委員会)		委員長名：久野 覚 主 査 名：濱本卓司
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境振動に対する居住性能を確保するための設計法を性能設計体系に位置づけ、設計実務において有用な環境振動設計法を提案する。活動は企画刊行運営委員会の環境振動性能設計ハンドブック刊行小委員会との連携による。 ・ 2009 年度：これまでに検討を行ってこなかった加振源、建物種別に関するデータの充実を図る。 ・ 2010 年度：環境振動性能設計体系の整合を検証する。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：開始当時公募実施 (公募委員 5 名)		
	石川孝重 (日本女子大), 小田島暢之 (竹中工務店), 片岡達也 (山下設計), 小泉達也 (大林組), 濱本卓司 (東京都市大), 原田浩之 (三井住友建設) 日吉寛 (積水ハウス), 山下淳一 (日本設計), 吉松幸一郎 (梓設計)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2009 年度予算	33,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s17/subcommittee4_design/AIJ_EVSC4index.html	

項 目	自己評価
委員会開催数	連携開催 6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 環境振動性能設計ハンドブック (仮) 2010 年度刊行予定
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 活動のほとんどは、環境振動性能設計法ハンドブック刊行小委員会 (企画刊行運営委員会) との連携によっている (100%)
委員会活動の問題点 ・ 課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。